



“植物のチカラ”

株主通信

第146期 中間報告書

2017.4.1 ▶▶▶ 2017.9.30

日清オイリオグループ株式会社

証券コード:2602



事業構造改革を継承しつつ、 より成長路線に軸足を移し、 中期経営計画の目標達成に 取り組みます。



代表取締役社長

久野 貴久

株主の皆様におかれましては、日頃より当社事業へのご理解とともに格別のご支援を賜り、誠にありがとうございます。

ここに第146期上半期(2017年4月1日～2017年9月30日)における事業の取り組み成果をご報告し、今後の展開についてご説明させていただきます。

■ 当社グループを取り巻く環境

当上半期における日本経済は、雇用所得環境の改善による個人消費の持ち直しなどを背景に回復基調が続くとともに、海外経済も堅調に推移しました。しかし、地政学リスクの高まりなど国内外の経済への影響要因は依然として残っており、先行きが不透明な状況が続いています。製油業界においては、主要原料の菜種相場が主産地の作柄悪化懸念や堅調な需要を背景とし、前年同期比で上昇する厳しい環境となりました。

このような環境下、当社グループでは、2017年度から新しい中期経営計画「OilliO Value Up 2020」をスタートさせ、事業構造改革を継承しつつ、より成長路線に軸足を移すことを基本方針として、具体的な経営目標の実現に取り組んでいます。

■ 当上半期の決算概況

当上半期において、油脂・油糧および加工食品事業では、アマニ油やごま油などの付加価値商品や「日清ヘルシーオフ」などの機能性の高い油脂の拡販、中食・外食向けの新規取引の開拓への取り組みなどにより、売上高が前年同期を上回りました。並行して原材料コストの上昇を受けた適正価格での販売に取り組みましたが想定した価格に届かず、利益面では前年同期を下回りました。

加工油脂事業については、国内において、取引先が扱う最終商品の提案と合わせたマーガリンの販売に注力するとともに、チョコレート用油脂の拡販に取り組みました。マレーシアの

連結財務ハイライト



○本報告書中に記載の金額は、表示単位未満の端数を切り捨てて表示しています。

(※1) 2017年3月期より会計方針を変更したため、2016年3月期については遡及適用後の数値を記載しています。

ISF社^(注1)では、主原料のパーム油相場が高値で推移したものの欧州向けを中心とした付加価値商品が堅調に推移しました。これらの結果、売上高は前年同期を上回り、営業利益は前年同期並みとなりました。

ファインケミカル事業では、国内の化粧品原料の販売が好調に推移し、MCT(中鎖脂肪酸)の販売も堅調で売上高は前年同期を上回りましたが、スペインのIQL社^(注2)において厳しい販売環境が続いたことなどにより、営業利益は前年同期を下回りました。

これらの結果、当上半期の連結業績は、売上高1,667億61百万円(前年同期比7.6%増)、営業利益47億6百万円(同15.1%減)、経常利益44億85百万円(同12.4%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益34億71百万円(同12.4%減)となりました。

(注1) Intercontinental Specialty Fats Sdn. Bhd.

(注2) Industrial Quimica Lasem, S.A.U.

2017年度から従来のセグメント区分である「油脂・油糧事業」、「加工油脂事業」、「ファインケミカル事業」、「ヘルシーフーズ事業」の4事業区分を、「油脂・油糧および加工食品事業」、「加工油脂事業」、「ファインケミカル事業」の3区分に変更しています。前年同期比較については前年同期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較しています。

● 通期連結業績予想の達成に向けて

2017年度は新しい中期経営計画「OilliO Value Up 2020」のスタートの年となります。個人消費の動向や直近における原

料・為替の相場状況などを勘案すると、第3四半期以降も厳しい経営環境が続くことが予想されますが、引き続き付加価値商品の拡販や適正な販売価格の形成に努め、通期の連結業績予想(売上高3,400億円、営業利益、経常利益各100億円、親会社株主に帰属する当期純利益65億円)の達成に向けてグループ一丸となって取り組んでいきます。

● 株主の皆様へ

当社は、2017年10月1日をもちまして、単元株式数を1,000株から100株に変更しました。これに伴い投資単位を適切な水準に調整する目的で、普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施しました。これにより、ご所有の株式数は5分の1となりましたが、株式市況の変動など他の要因を別にすれば、株式併合前にご所有の当社株式の資産価値に変動はございません。

なお、今回の中間配当につきましては、1株あたり6円^(注3)とさせていただきます。今後も、連結配当性向30%程度を基本としながら、安定的な配当を継続していく方針です。この方針に基づき期末配当につきましては、株式併合後の1株あたり30円^(注4)とさせていただきます。

株主の皆様におかれましては、引き続き一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

(注3) 株式併合前の株式数をもとに算出しております。

(注4) 株式併合後の株式数をもとに算出しております。

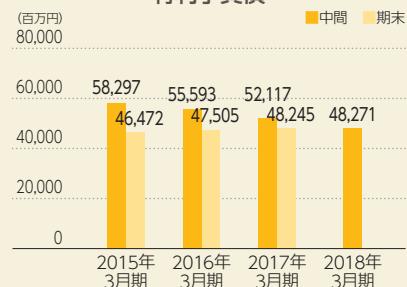
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益※2



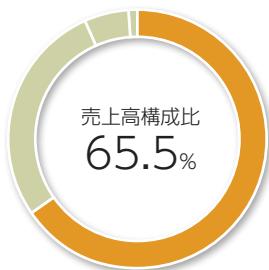
総資産／純資産



有利子負債



(※2) 「企業結合に関する会計基準」等の適用に伴い、従来の「四半期(当期)純利益」は「親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益」に名称が変更になりました。



油脂・油糧および加工食品事業

売上高 **1,092億45**百万円
(前年同期比2.7% \square)

営業利益 **17億71**百万円
(前年同期比33.0% \square)

事業内容 ● ホームユース(食用油、ドレッシング) ● 業務用食用油 ● 加工用油脂 ● 油料
● 食品大豆 ● ウェルネス食品(高齢者・介護食品、治療関連食品) ● 大豆たん白 ● 豆腐類

ポイント

● 主要原料の動向

大豆相場は前年同期並みの水準で推移したものの、菜種相場は主産地のカナダの天候要因による作柄悪化の懸念や堅調な需要を背景に上昇し、厳しいコスト環境となりました。

● 油脂・加工食品／売上高は増加、利益面では前年同期を下回りました。

〈油脂〉

- ・ホームユースではアマニ油やごま油などの付加価値商品の販売が好調に推移しました。また、「日清ヘルシーオフ」をはじめとする機能性の高い油脂の拡販に努めました。
- ・業務用・加工用では中食・外食向けなどの新規取引の開拓に取り組みました。
- ・販売価格面では、原材料コストの上昇を受けた適正価格での販売に努めたものの、想定した価格には届きませんでした。引き続き目標水準の達成に向けて取り組みます。

〈加工食品〉

- ・ドレッシングの主力商品の販売が好調に推移するとともに、マヨネーズ類の販売数量、金額が前年同期を上回りました。
- ・ウェルネス食品では、引き続きMCT(中鎖脂肪酸)関連商品の販売が好調に推移しました。

● ミール／大豆粕、菜種粕ともに売上高が前年同期を上回りました。

- ・大豆粕は国際相場が軟調に推移する中、適正価格を維持して拡販に努めました。
- ・菜種粕は競合する配合飼料原料の価格下落の影響などを受けましたが、適正価格を維持するとともに、配合飼料中の配合率上昇などを背景に拡販に努めました。





加工油脂事業

売上高 **467億9百万円**
(前年同期比21.2% ▲)

営業利益 **24億29百万円**
(前年同期比0.4% ▲)

事業内容 ● パーム加工品 ● チョコレート用油脂 ● マーガリン ● ショートニング
● チョコレート関連製品

ポイント

- 国内加工油脂／売上高、営業利益ともに前年同期を上回りました。
 - ・パンや菓子など取引先が扱う最終商品の提案と合わせたマーガリンの販売に注力するとともに、チョコレート用油脂の拡販に取り組みました。
 - ・子会社の大東カカオ(株)におけるチョコレート製品やシンガポールのT&C社*の日本向け製菓原料などの販売が好調に推移しました。
- 海外加工油脂／売上高は増加、利益面では前年同期並みを確保しました。
 - ・主原料のパーム油相場が高値で推移するなど厳しいコスト環境となりましたが、マレーシアのISF社の欧州向けを中心とした付加価値商品の販売が堅調に推移しました。

*T&C. Manufacturing Co., Pte. Ltd.

パームの実



ファインケミカル事業

売上高 **90億12百万円**
(前年同期比7.0% ▲)

営業利益 **6億13百万円**
(前年同期比5.8% ▼)

事業内容 ● 化粧品・トイレタリー原料 ● 化学品 ● MCT ● レシチン ● トコフェロール
● 洗剤 ● 殺菌洗浄剤 ● 界面活性剤

ポイント

- 化粧品原料／売上高は増加、利益面では前年同期を下回りました。
 - ・国内の主要取引先への販売が好調に推移した一方で、韓国、欧州向けの輸出販売は前年同期を下回りました。
 - ・スペインのIQL社では引き続き厳しい経営環境が続きました。
- 食品・化学品その他／売上高は増加、利益面では前年同期を下回りました。
 - ・MCT(中鎖脂肪酸)の販売は引き続き堅調に推移しました。
 - ・化学品その他においては原材料コストが上昇し厳しい環境となりました。



これらの他にその他事業の売上高構成比が1.1%あります。

新登場

手軽に良質なエネルギー補給ができるMCT商品をラインアップ 日清オイリオのMCT関連商品

良質な
エネルギー

日清MCTオイル

MCT100%の食用油です。料理や飲み物にまぜたり、かけたりして、手軽にエネルギーアップできます。



左)日清MCTオイルHC 85g 右)同200g

日清MCTパウダー

油脂成分としてMCTを100%使用した粉末油脂です。温かいものや冷たいものにまぜて、手軽にエネルギーアップできます。



日清MCTパウダーHC 210g

MCTサプリメントゼリー

そのまま食べられるヨーグルト味のスティックタイプゼリーです。1本あたりにMCTを6g含み、毎日、手軽にエネルギーアップできます。



MCTサプリメントゼリー (15g×14本入り)

日清有機エキストラバージンココナッツオイル

MCTの主成分である中鎖脂肪酸を60%以上含む食用油です。

有機にこだわった一番搾りのココナッツオイルで、豊かな香り立ちとナチュラルなおいしさをお楽しみいただけます。



日清有機エキストラバージンココナッツオイル 130g瓶



「日清ココナッツオイル」

プレーン(無香)タイプのココナッツオイル、「日清ココナッツオイル」も発売中です。

日清ココナッツオイル 130g瓶

詳しい商品情報はホームページでご紹介しています。

長友選手起用の「日清オイリオのMCT」新コマーシャル放映中

コマーシャルキャラクターにプロサッカー選手として活躍中の長友選手(セリエA・インテルナツィオナーレ・ミラノ所属)を起用した新コマーシャルを放映中。MCTオイルを愛用している長友選手にとって、毎日の食生活に欠かせない新習慣であることを、自らの言葉で発信しています。



「日清オイリオのMCT」ロゴマーク

MCTには、一般的な油と比べ、すばやく消化・吸収されてエネルギーになりやすいという特長があります。当社グループでは、MCTオイルやMCTを豊富に含むココナッツオイルをはじめ、MCTを含み、美容や運動、健康維持に役立つことが期待されている商品群に「日清オイリオのMCT」ロゴマークをつけて展開しています。



新登場

日清揚げずにかから揚げオイル

家庭でも人気のメニュー、「から揚げ」をもっと簡単に作りたいたいという、お客様の声に応えて、手軽に調理できる「から揚げオイル」が新登場。

容器には1回使い切りの
ディスペンパックを使用



押すだけ!

① 大きじ一杯分の
オイルで



② 焼くだけでおいしい
から揚げが(もも肉1枚分)



③ できあがり!



特長

- 調理器具の後片付けや、残った油の処理が簡単です。
- 容器には1回使い切りのディスペンパックを使用、面倒な計量が不要で手を汚すこともありません。
- ほんのりガーリック風味の鶏のから揚げに仕上がります。



日清揚げずにかから揚げオイル
16g×3



かぼちゃのはさみフライ

★調理時間 25分
★エネルギー(1人分) 385kcal
★塩分(1人分) 0.8g



日清ヘルシーオフ

材料(4人分)

かぼちゃ…………… 1/4個
クリームチーズ…………… 40g
生ハム…………… 2枚

～衣～

薄力粉、溶き卵、パン粉…各適量
日清ヘルシーオフ…………… 適量
クレンソ、ミニトマト…………… 各適宜
ソース…………… 適宜

作り方

- 1 かぼちゃはわたと種を取り除き半分に切り、5mmの厚さで16枚に切る。
- 2 かぼちゃ2枚でクリームチーズを挟んだものを4個、同様に生ハムを挟んだものを4個作る。
- 3 薄力粉、溶き卵、パン粉の順に衣をつける。
- 4 170℃に温めた日清ヘルシーオフで③を色よく揚げ、器にクレンソ、ミニトマトと共に盛り付け、ソースを添える。

トマトすき焼き

★調理時間 20分
★エネルギー(1人分) 504kcal
★塩分(1人分) 2.9g

牛肉が赤身の場合は、仕上げに追いオイルとしてBOSCOをかけると一層おいしく仕上がります。オリーブの香りがしみこんだトマトと玉ねぎを甘辛い牛肉で巻いて召し上がれ!

BOSCOエキストラバージンオリーブオイル
フレッシュキープボトル



BOSCOエキストラバージンオリーブオイル

ひとことコメント

1回で鍋に入りきらなければ材料と割り下を半分ずつ入れて2回に分けて調理するとよい。

材料(4人分)

牛肉(薄切り) …… 400～500g
トマト …… 中4個(600g)
玉ねぎ…………… 中2個
にんにく…………… 1片

～割り下～

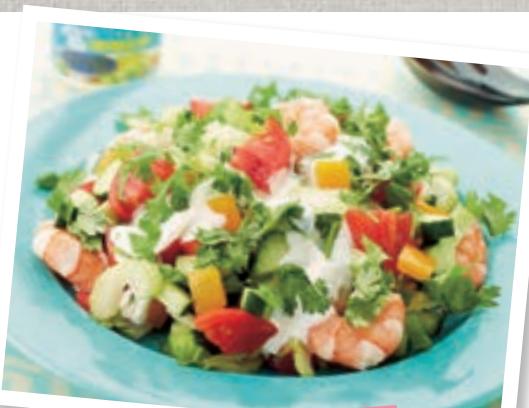
みりん、酒、しょうゆ、だし汁……………各100ml
砂糖…………… 大さじ1

BOSCOエキストラバージンオリーブオイル…………… 大さじ2
バジルの葉…………… 適宜
卵…………… 4個

作り方

- 1 トマトはくし切り、玉ねぎは1cm幅の半月切り、にんにくはみじん切りにする。
- 2 小鍋にみりんと酒を合わせて煮立て、しょうゆ、だし汁、砂糖を加えて砂糖が溶けたら火を止める。
- 3 別の鍋にBOSCOエキストラバージンオリーブオイルとにんにくを入れ、弱火にかける。香りがしてきたらトマトを鍋の周りを埋めるように並べ、空いている真ん中に玉ねぎを入れ、中火にして2～3分火にかけ、割り下を入れる。
- 4 野菜に火が通ったら、玉ねぎの上に牛肉を1枚ずつ乗せ、肉に火が通ったら好みでバジルをちらし、溶き卵につけていただく。





アマニ油 de ヨーグルトドレッシングサラダ

★調理時間 20分 ★エネルギー(1人分) 177kcal
★塩分(1人分) 0.8g

水切りヨーグルトと日清アマニ油を組み合わせたヘルシーなドレッシングで、シーフードや野菜をさっぱり召し上がれ。ヨーグルトには塩とにんにくをプラスします。

材料(3人分)

プレーンヨーグルト	レモン汁	小さじ2
エビ	～A～	
きゅうり	塩	小さじ1/4
トマト	おろしにんにく	小さじ1/4
赤パプリカ	日清アマニ油	大さじ1
黄パプリカ	香葉	1枝
セロリ	セロリの葉	少々
玉ねぎ		



日清アマニ油
フレッシュキープボトル

作り方

- 1 ヨーグルトはざるに紙タオルをしいた上にあげ、20分ほどおいて、水分を抜き1/2カップ位にしたら、Aを加えて混ぜる。
- 2 エビは背ワタを抜き、殻をむいて尾を取り、塩少々(分量外)を加えた熱湯で色が変わるまでゆでて、水気をきり、塩少々(分量外)をふる。
- 3 きゅうりはピーラーで縞目に皮をむき、5mm厚さに切る。トマトは半分に切り、へたを取り、2cm大に切る。パプリカはへたと種を取り、1cm大に切る。セロリは3mm厚さに切る。玉ねぎは繊維と直角に2mm厚さに切る。以上に塩、こしょう各少々(分量外)、レモン汁をまぶす。
- 4 香葉は1cm幅に切る。セロリの葉は細かく刻む。
- 5 器に③とエビを盛り、①をかけて④を散らして、日清アマニ油をまわしかける。

りんごソテーのトースト

材料(1人分)

食パン	1枚
日清有機エキストラバージンココナッツオイル	小さじ2
りんご	1/4個
ヨーグルト	小さじ4
はちみつ	小さじ1
セルフィーユ	適宜

作り方

- 1 ヨーグルトは茶こしに入れてコップの上ののせ、ラップをして冷蔵庫で好みの硬さに水切りをする。
- 2 りんごは芯を取り除き、2~3mmのうす切りにして、日清有機エキストラバージンココナッツオイル(小さじ1)を入れたフライパンで、両面をソテーする。
- 3 食パンに日清有機エキストラバージンココナッツオイル(小さじ1)を塗り、②、①の順にのせて、はちみつをかけ、お好みでセルフィーユをトッピングする。

ひとことコメント

ココナッツオイルが硬い場合は、湯煎したり、温かい所に置いて、液状にしてください。湯煎する時は、ぬるめのお湯(30~40℃程度)をお使いください。



日清有機
エキストラバージン
ココナッツオイル

★調理時間 5分
★エネルギー(1人分) 304kcal
★塩分(1人分) 0.8g



環境・社会・ガバナンス

日清オイリオグループのESGの取り組み

新しい中期経営計画では、成長戦略を支える重要な基盤強化策の1つに「ESGを重視した経営の実践」を掲げ、環境経営、透明性のある経営、働き方改革などを進めています。

社会

健康経営優良法人（ホワイト500）に認定

2017年2月、当社は優良な健康経営を実践している法人として、経済産業省と日本健康会議から「健康経営優良法人（ホワイト500）」の認定を受けました。当社にとって従業員は最大の財産であり、従業員と家族の心身の健康を維持・増進することが企業経営における重要な「投資」であるとの認識に立ち、社長が全従業員に対して健康経営を宣言しました。すでに開始している働く時間改革や職場環境改善などとあわせ、より一層の取り組みを推進していきます。

日清オイリオグループ健康経営宣言

社員の健康は本人や家族の幸せの基盤であるとともに、会社が持続的に発展していくための最も大切な財産です。私たちは、「おいしさ・健康・美」を追求する事業を展開していく経営理念のもと、「社員一人ひとりが元気で生き活きと働いている会社」を目指し、社員の健康の維持・増進を推進いたします。

日清オイリオグループは健康経営を通じて、一層の企業価値の向上とともに社会に貢献していくことをここに宣言いたします。



健康経営とは

経済産業省が発行している「企業の『健康経営』ガイドブック」には、「従業員の健康保持・増進の取り組みが、将来的に収益性を高める投資であるとの考えの下、健康管理を経営的視点から考え、戦略的に実践すること」と説明されています。

また、財務省所管の特殊会社である(株)日本政策投資銀行では、健康経営を、「従業員の健康増進を重視し、健康管理を経営課題として捉え、その実践を図ることで従業員の健康の維持・増進と会社の生産性向上を目指す経営手法」と定義しています。



※「健康経営」は、NPO法人健康経営研究会の登録商標です。

国内初! 全国生産拠点のエネルギー調達から供給までを最適化

環境

～CO₂排出量17%削減、コスト構造の変革に向けて～



① 横浜磯子事業場



② 名古屋工場



③ 堺事業場



④ 水島工場



取り組みの概要

- ① 横浜磯子事業場、名古屋工場にJFEエンジニアリング(株)がコージェネレーションシステム*を設置、電力などのエネルギーを生産、供給。
- ② 同システムで生じた余剰電力を堺事業場、水島工場に融通するなど、全国生産拠点を対象にエネルギーを最適なバランスで安定的に供給。

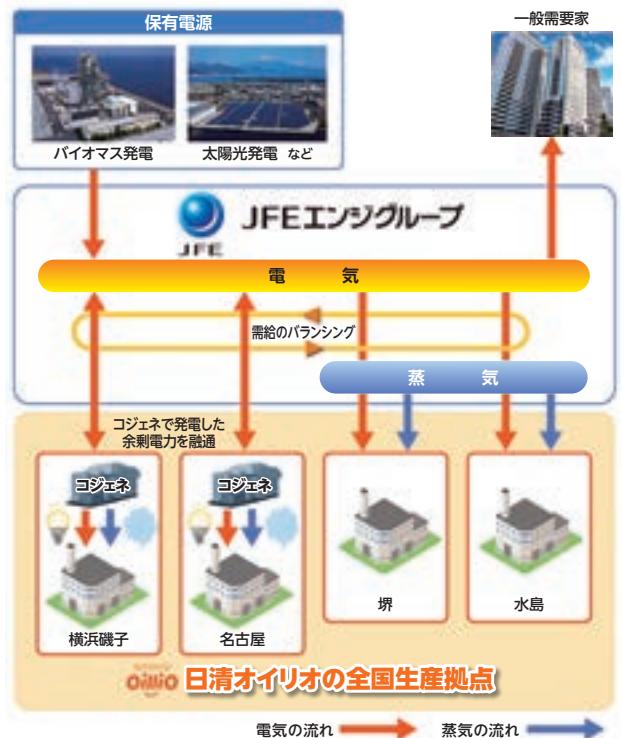
期待される効果

CO₂排出量約17%削減(2015年度比)およびエネルギー調達費用削減

* 設置するコージェネレーションシステムは、天然ガスを使って電気と蒸気を生産し、供給するタイプ。発電の際の排熱も利用できるため、省エネ効果に加え、CO₂削減が期待できます。右図では「コージェネ」と略記しています。

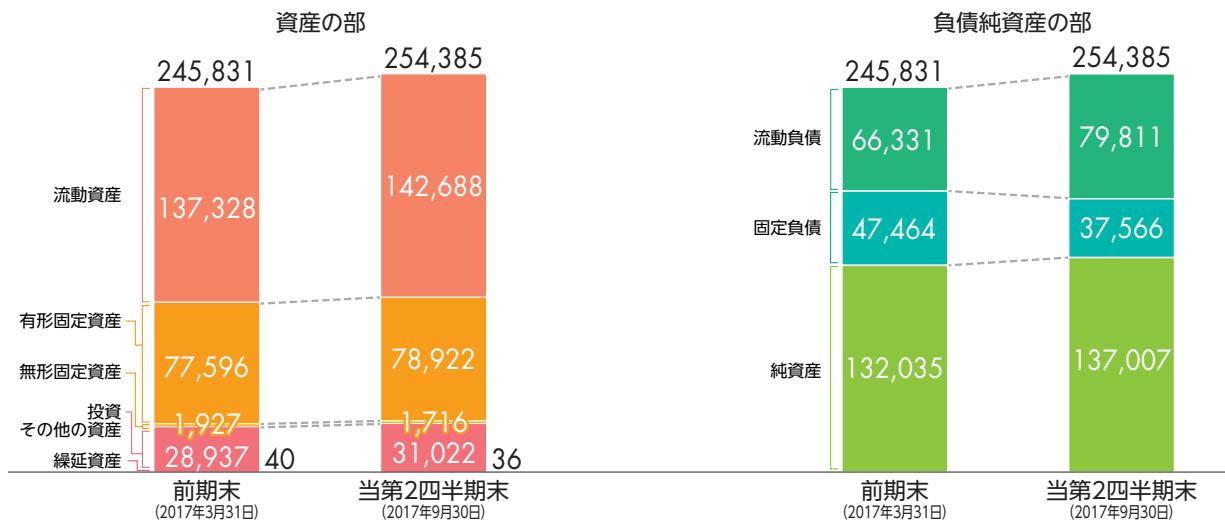
当社では全国の生産拠点における安定した電力確保と環境負荷の低減を目的に抜本的な見直しを図り、JFEエンジニアリング(株)と「生産拠点全体のエネルギー調達から供給までの最適化」に取り組むことで基本合意しました。全国に広がる拠点を対象として、エネルギーを最適なバランスで調達・供給するこの取り組みは、国内初のものとなります。

今後もさまざまなエネルギー施策を継続的に実施して、環境諸課題に対して、一歩先を行く取り組みを行い「持続可能な社会づくり」を目指していきます。

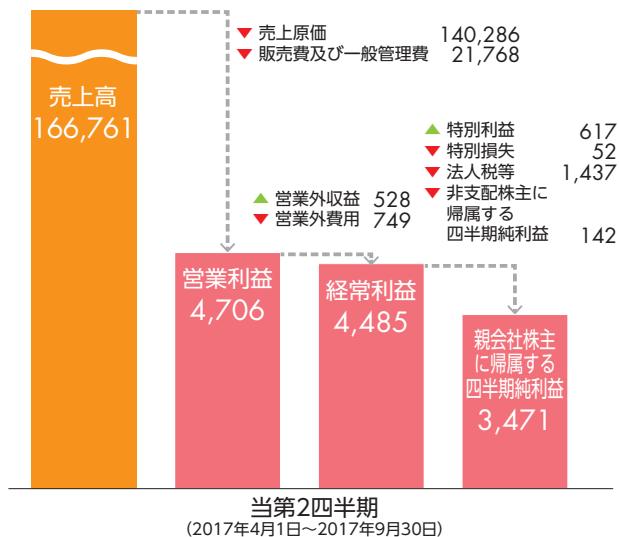


電気の流れ → 蒸気の流れ →

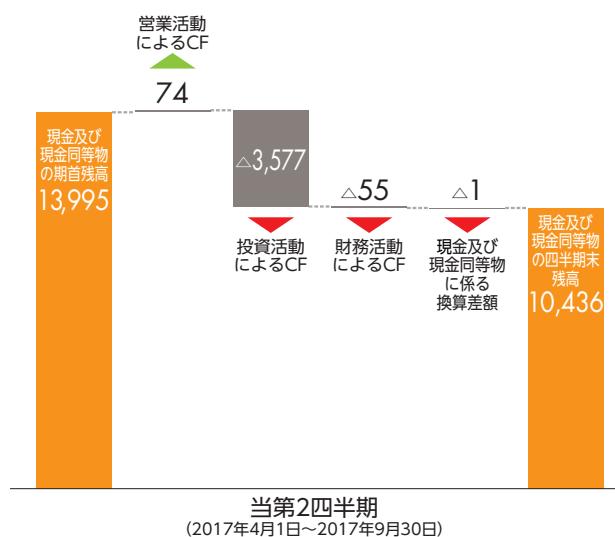
● 四半期連結貸借対照表の概要 (単位:百万円)



● 四半期連結損益計算書の概要 (単位:百万円)



● 四半期連結キャッシュ・フロー計算書の概要 (単位:百万円)



四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

科目	前期末 2017年3月31日	当第2四半期末 2017年9月30日
資産の部		
流動資産	137,328	142,688
固定資産	108,462	111,661
有形固定資産	77,596	78,922
無形固定資産	1,927	1,716
投資その他の資産	28,937	31,022
繰延資産	40	36
資産合計	245,831	254,385
負債の部		
流動負債	66,331	79,811
固定負債	47,464	37,566
負債合計	113,795	117,377
純資産の部		
株主資本	118,428	123,092
資本金	16,332	16,332
資本剰余金	22,374	22,671
利益剰余金	82,524	85,164
自己株式	△2,802	△1,075
その他の包括利益累計額	4,776	6,039
その他有価証券評価差額金	7,149	7,981
繰延ヘッジ損益	32	305
為替換算調整勘定	△787	△755
退職給付に係る調整累計額	△1,617	△1,492
非支配株主持分	8,830	7,876
純資産合計	132,035	137,007
負債純資産合計	245,831	254,385

四半期連結損益計算書

(単位:百万円)

科目	前第2四半期 自 2016年4月 1日 至 2016年9月30日	当第2四半期 自 2017年4月 1日 至 2017年9月30日
売上高	155,032	166,761
売上原価	127,580	140,286
売上総利益	27,451	26,475
販売費及び一般管理費	21,910	21,768
営業利益	5,540	4,706
営業外収益	445	528
営業外費用	864	749
経常利益	5,122	4,485
特別利益	761	617
特別損失	128	52
税金等調整前四半期純利益	5,755	5,050
法人税等	1,691	1,437
四半期純利益	4,064	3,613
非支配株主に帰属する四半期純利益	100	142
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,964	3,471

ワンポイント説明

四半期連結貸借対照表

- 資産の部:現金預金の減少、売上債権やたな卸資産の増加などにより、資産合計は85億54百万円増加。
- 負債の部:仕入債務の増加などにより負債合計は35億81百万円増加。

四半期連結損益計算書

- 前年同期に比べ、売上高は7.6%増加、営業利益は15.1%減少、経常利益は12.4%減少。

四半期連結キャッシュ・フロー計算書

- 営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益や仕入債務の増加によるキャッシュの増加、売上債権やたな卸資産の増加による同減少などにより、74百万円増加。
- 投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得などにより35億77百万円減少。
- 財務活動によるキャッシュ・フローは、非支配株主からの払込みによる収入、配当金の支払いや長期借入金の返済による支出などにより、55百万円減少。

● 会社概要

(2017年9月30日現在)

商 号 日清オイリオグループ株式会社
 本社所在地 東京都中央区新川一丁目23番1号
 TEL(03)3206-5005(代表)
 設 立 明治40年(1907年)3月7日
 資 本 金 16,332,128,633円
 従 業 員 数 1,112名
 おもな事業所 北海道支店、東北支店、関東信越支店、東京支店、
 中部支店、大阪支店、中国支店、九州支店、
 中央研究所、横浜磯子事業場、名古屋工場、
 堺事業場、水島工場

● 連結子会社一覧

(2017年9月30日現在)

国内(11社)

攝津製油株式会社	株式会社マーケティングフォースジャパン
日清商事株式会社	日清ファイナンス株式会社
日清物流株式会社	株式会社ゴルフジョイ
株式会社NSP	もぎ豆腐店株式会社
大東カカオ株式会社	ヤマキウ運輸株式会社
株式会社日清商会	

海外(7社)

上海日清油脂有限公司
 日清奧利友(中国)投資有限公司
 日清奧利友(上海)國際貿易有限公司
 Intercontinental Specialty Fats Sdn. Bhd.
 Industrial Química Lasem, S.A.U.
 T.&C. Manufacturing Co., Pte. Ltd.
 PT. Indoagri Daitocacao

● 役員一覧

(2017年9月30日現在)

代表取締役会長	今村 隆郎	常務執行役員	高柳 利明
代表取締役社長 社長執行役員	久野 貴久	常務執行役員	岡 雅彦
代表取締役 専務執行役員	石神 高	常務執行役員	河原崎 靖
取締役 専務執行役員	藤井 隆	執行役員	山内 勝昭
取締役 常務執行役員	尾上 秀俊	執行役員	三枝 理人
取締役 常務執行役員	吉田 伸章	執行役員	呉 堅
取締役 常務執行役員	小林 新	執行役員	梨木 宏
社外取締役	鳴沢 隆	執行役員	平澤 壽人
社外取締役	白井 さゆり		
常勤監査役	栢之間 昌治		
常勤監査役	太田 良 猛		
社外監査役	新谷 謙一		
社外監査役	町田 恵美		

株式の状況

(2017年9月30日現在)

発行可能株式総数 388,350,000株

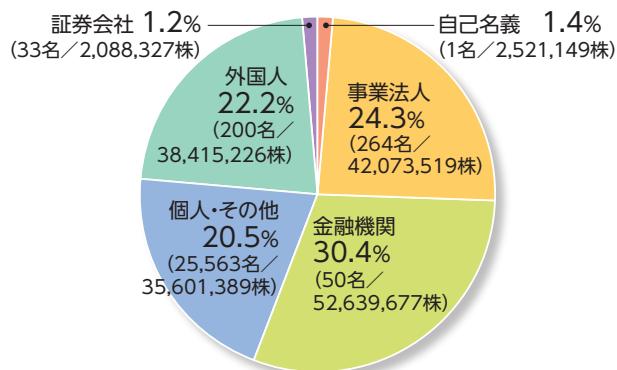
発行済株式の総数 173,339,287株(自己株式を含む)

株主数 26,111名

株式分布状況

(2017年9月30日現在)

所有者別状況



大株主の状況

(2017年9月30日現在)

株主名	持株数(千株)	出資比率(%)
丸紅株式会社	26,001	15.00
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	7,247	4.18
損害保険ジャパン日本興亜株式会社	5,021	2.90
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	4,886	2.82
あいおいニッセイ同和損害保険株式会社	4,783	2.76

(注) 出資比率は、自己株式を含む発行済株式の総数に対する比率を表示しています。

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 6月

期末配当金支払株主確定日 3月31日

中間配当金支払株主確定日 9月30日

株主名簿管理人 三井住友信託銀行株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目4番1号

郵便物送付先 〒168-0063
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先) 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)

お知らせ

住所変更、単元未満株式の 買取・買増等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設
されました株主様は、特別口座の口座管理機関であ
る三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

未払配当金のお受取りについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会
社にお申出ください。

配当金計算書の送付について

配当金のお支払いの際に送付しております「配当金
計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通
知書」を兼ねております。確定申告をされる際は、その
添付資料としてご使用いただくことができます。ただ
し、株式数比例配分方式をご選択いただいている株
主様につきましては、源泉徴収税額の計算は証券会
社にて行われますので、確定申告をされる際は、お取
引の証券会社にご確認ください。

株主優待制度の一部変更に関するお知らせ

2017年10月1日をもちまして、5株を1株とする株式併合を実施し、単元株式数を1,000株から100株に変更いたしました。これに伴い、100株を保有する株主様に対する株主優待制度を新設いたしました。200株以上(株式併合前の場合1,000株以上)保有の株主様につきましては、実質的な変更はございません。

● 新しい株主優待制度(株式併合実施後の優待制度)

保有株式数	優待内容
100株	1,500円相当の当社製品の贈呈
200株以上	3,000円相当の当社製品の贈呈

(参考)株式併合前の優待制度

保有株式数	優待内容
1,000株以上	3,000円相当の当社製品の贈呈

● 株主優待制度の対象

毎年3月末日現在の株主名簿に記録の株主様

● 優待品の送付

同年の6月末から7月上旬に送付予定



3,000円相当の優待品 (2017年)

株主通信(第146期中間報告書)についてのアンケートのお願い

株主の皆様からのご意見・ご要望を今後の株主通信の参考とさせていただきます。是非ご協力いただけますようお願いいたします。

右記URLにアクセスいただき、アクセスナンバー入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。

アンケートの実施期間：2018年1月31日(水)まで

ご回答いただいた方の中から抽選で30名様に日清オリオ商品を進呈いたします。当選発表は、商品の発送をもって代えさせていただきます。(2月上旬発送予定)



早摘みグリーンオリーブが
贅沢なボスコギフトを進呈

ボスコエキストラバージン
オリーブオイル
145g瓶×2本

アクセス方法

■ PC・スマートフォンから



<http://104ka.net/>

とうしかねっと 検索

アクセ
スナン
バー
2602

■ メールから



kabu@req.jpへ空メールをご送信いただき、自動返送されるアンケート回答用のURLからアクセスいただけます。

■ 携帯電話から



QRコード読み取り機能のついたスマートフォンまたは携帯電話をお使いの方は、右のQRコードから直接アンケート画面へアクセスできます。



本アンケートは、宝印刷株式会社が発行する個人投資家向け情報誌「ジャパニーズ インベスター」のウェブサイト「投資家ネット」にて実施いたします。宝印刷株式会社については<http://www.takara-print.co.jp/>をご参照ください。ご回答内容は株主通信の改善のみに使用させていただきます、事前の承認なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

【個人情報の取扱いに関して】 お答えいただくアンケートの回答内容・個人情報は、「株主通信の改善および当選者への商品発送」を目的として利用します。アンケートの統計処理においても個人が特定できる形で利用されることはありません。その他、当社の個人情報に関する取扱いに関する詳細は当社の「プライバシーポリシー」(<http://www.nisshin-oillio.com/privacy/index.shiml>)のとおりです。